江別工業団地だより

ついしかり

令和5年7月27日 vol.160

■発行／江別工業団地協同組合　江別市工栄町15の1　電話384-3262■発行責任者／理事長 杉野邦彦■印刷／笹岡印刷株式会社

*広報「ついしかり」の名称は、江別の発祥の地「対雁」（現在の工業団地周辺）の地名からとったものです。

夏の大雪山旭岳とチングルマ群落

目　次

○ 表紙　夏の大雪山旭岳とチングルマ群落 …… 1
○ 第49回通常総会 …… 2～3
○ 第27回安全大会 …… 4
○ クリーンアップ清掃活動 …… 4～5
○ 親睦ゴルフ大会 …… 6
○ 親睦パークゴルフ大会 …… 6～7
○ 山登り同好会レポート …… 8～9
○ 危険予知訓練KYT講習会 …… 10
○ 職長等･安全衛生責任者能力向上教育講習会 …… 10
○ わが郷土の歴史　その49 …… 11
○ 【予告】第12回工業団地産直朝市 …… 12
○ 組合予定行事 …… 12

第49回通常総会終了

すべての議案承認される

第49回通常総会は5月26日（金）午後3時30分より工業会館2階会議室にて開催されました。

組合員数130名、出席者129名（当日出席38名、委任状による出席91名、欠席1名）で総会は成立。杉野理事長より挨拶の後、議長に㈱システック 代表取締役 髙崎則幸 氏を選出し、議案審議に入りました。

議案第1号は令和4年度事業報告と各会計の財務諸表について事務局より説明の後、監事のサッポロ機工サービス㈱　代表取締役 堀川　貢氏より、会計業務が適正に処理されているとの監査報告がなされ、令和4年度の組合事業活動について審議されました。令和4年度の剰余金処分額は98万円（定款に定めている剰余金処分のほか、積立目標額を5,000万円に定め継続してきている共同受電設備修繕積立金も含め60万円が剰余金処分）承認されました。

【R4組合決算状況】

収　入	1,470,198,794円
支　出	1,468,506,554円
利　益	1,692,240円

【R4共同受電事業】

需要家値引額	55,809,199円
（値引率平均　7.0%）	
値引後維持管理料	90,906,473円
総維持管理料	146,715,672円

議案第2号から5号までは、令和5年度事業運営に係る事業計画及び予算案です。

令和4年度の事業を継続しつつ、令和5年度の内容議案は満場異議なく承認されました。

【R5共同受電事業】

「安全・安定・安価」なる電力供給のために、需要家への年次点検、施設設備の改修工事、変電所の設備点検、電気工事を実施し、需要家への値引は7%でスタートいたします。

【役員改選 15名の理事・3名の監事選出】

今年度は2年毎の役員改選期にあたり、総会に於いて新役員が選出されました。杉野理事長は4選となり、2名の理事が入れ替わる他、監事1名が加わる新体制となりました。

役職名	氏名	法人名	備考
理事長	杉野　邦彦	株式会社菊水	代表取締役社長
副理事長	村上　和吉	株式会社マルナカ	代表取締役
〃	髙崎　則幸	株式会社システック	代表取締役社長
〃	龍田　昌樹	株式会社龍田工務店	代表取締役社長
専務理事	村田　京華	江別工業団地協同組合	（員　外）
理事	吉田　喬一	株式会社北冷製作所	代表取締役
〃	西村　卓朗	昭和窯業株式会社	代表取締役社長
〃	久保　浩美	株式会社丸正久保総業	代表取締役
〃	里深　伸司	安田建設株式会社	常務取締役江別支店長
〃	佐々木雅之	道央衛生株式会社	代表取締役
〃	武田　健悟	パラマウント硝子工業株式会社	工場長（員　外）
〃	須貝　保徳	電制コムテック株式会社	専務取締役
〃	安孫子俊之	江別製粉株式会社	代表取締役社長
〃	堀田　一雄(新)	札幌機工整備株式会社	代表取締役社長
〃	増本　武広(新)	株式会社ホクエイ	取締役設計開発部長
監事	最上　裕之	有限会社最上商店	代表取締役
〃	堀川　貢	サッポロ機工サービス株式会社	代表取締役
〃	伊藤　裕己(新)	有限会社上光石材工業	代表取締役

余興で盛り上がった
懇親パーティー

総会終了後、午後5時より、平素より組合事業にご協力いただいている関係機関の方々 20名をお招きし、42名の組合員を含み総勢62名で懇親パーティーを開催いたしました。

杉野理事長の挨拶に続き、江別市長 後藤好人 様、ご公務のため ご出席いただけませんでした、衆議院議員 和田よしあき様より、ビデオメッセージを皆様にご覧いただき、和田直子様よりご挨拶を頂戴いたしました。

北海道議会議員 角田　一 様の乾杯で祝宴となり、祝宴の途中では江別商工会議所会頭 町村　均 様よりお祝いの言葉をいただきました。

今回は余興として、江別市在住の渡辺庄亮さんと庄亮さんの祖父である渡辺庄八さんによる津軽三味線の演奏が披露されました。

津軽三味線の音色が素晴らしいのはもちろん、祖父と孫の関係性ならではの掛け合いに笑いが起きるなど楽しい演奏で、最後には一つの三味線で二人が演奏する技も披露していただき、会場は大いに盛り上がりをみせていました。

三味線の披露で盛り上がった後は組合恒例のビンゴ大会です。

「リーチ!!」と手を挙げる方が多い中、なかなかビンゴが出ませんでしたが、ようやく江別商工会議所会頭 町村　均 様から「ビンゴ!!」の声が。その後は続々と手が挙がり団地内商品を受け取っていただきました。

最後に中締めは、北海道議会議員 木葉　淳 様にご挨拶いただきお開きとなりました。

新役員ご挨拶

第27回　江別工業団地 安全大会開催される

当日の大会の様子は組合ホームページ
映像ブログでご覧いただくことができます。

第27回安全大会は4月21日（金）午前10時より開かれ、38企業54名が参加されました。

村上副理事長より大会挨拶をいただいたあと、札幌東労働基準監督署　安全衛生課長 傳福秀敏 様、江別警察署署長 中野稔之 様、江別市消防署署長 鈴木　拓 様、3名の来賓より、労働事故災害状況や交通事故状況、火災・救急状況などについて実例や対策を交えたお話をしていただきました。

特別講演では、北海道文化放送（UHB）「みんテレ」に気象キャスターとして出演中の気象予報士、防災士など数々の肩書をお持ちになっていらっしゃいます、菅井貴子様より「変わる江別の天気　自然災害に備えて」というテーマで、とてもわかりやすくお話しをしていただきました。今年も北海道の夏は暑くなりそうですので、体調管理に気をつけお過ごし下さい。当日の大会の様子は、組合ホームページ映像ブログでご覧いただくことができます。

大会の最後には、安全衛生委員会里深委員長より安全宣言とスローガンが読み上げられ、安全に対する意識を再確認し大会は終了いたしました。組合員の皆様ご出席いただきありがとうございました。

クリーンアップ清掃活動　▶2023.4.22　江別工業団地協同組合

4月22日（土）、世田豊平川河川敷緑地帯両側及び団地内道路一部を清掃いたしました。

参加人数は50企業111名（事務局含む）です。

事前に下見を行い、特にゴミの多かった場所を4つのグループに分かれて清掃活動を行いました。

清掃前は、停車するトラックから出された弁当の容器や飲料水のペットボトル、空き缶の他、タイヤやコンクリート、スプレー缶など大量にあり、毎年のことながら驚かされるごみの量でした。

ご参加いただいた組合員の皆様には側溝の下や芝生の奥まで丁寧にゴミの回収をしていただき、とても綺麗になりました。

ご参加いただいた皆様のご協力に感謝いたします。

また、全組合員様に自社周りの清掃をお願いし、通常業務の時間帯に敷地周りの清掃活動もしていただきました。ご協力ありがとうございました。

※江別工業団地協同組合は「ラブアース・クリーンアップin北海道2023」に参加しています。

～事務局よりお願い～

工業団地内の道路側溝は冬期間の除排雪の影響もあり、側溝にゴミや汚泥が溜り、停滞し悪臭がする箇所がいくつかあります。

自社周りの道路側溝の汚泥の清掃を行った時は、回収と処理は江別市へお願いいたしますので、是非自社周りの側溝清掃をお願いいたします。

参加企業名（50企業）

曾澤高圧コンクリート㈱
浅香工業㈱
㈱江別ストア
江別製粉㈱
江別ビル管理㈱
江別リサイクル事業協同組合
オシキリ食品㈱
㈱菊水
グローステクノ工業㈲
札幌機工整備㈱
㈲鹿内工業
㈱システック
㈱JSP
昭和窯業㈱
太陽生コン㈱
匠プレス工業㈱
㈱龍田工務店
電制コムテック㈱
道央衛生㈱
TOTO㈱
㈱ドリーム
㈱ダンロップリトレッドサービス
㈱西口商事
日本基礎技術㈱
日本梱包運輸倉庫㈱
㈱ニッコン北物
日本甜菜製糖㈱
日本ハム惣菜㈱
㈱NIPPO
八光砂利㈱
パピルス化成㈱
早川商事㈱
パラマウント硝子工業㈱
㈱樋口
平成建設㈱
㈲北成電機製作所
北海電気工事㈱
北海道王子製袋㈱
北海道川崎鐵網㈱
㈱北海道スクリーン製作所
北海道中央食糧㈱
北海道トナミ運輸㈱
㈱北海道酪農公社
㈱北海道理水
丸三興業㈱
㈱丸正久保総業
㈱ミツハシ
㈱もっかいトラスト
安田建設㈱
ヤンマーアグリジャパン㈱

自社清掃企業名（55企業）

曾澤高圧コンクリート㈱
㈱イチムラ
江別製粉㈱
江別リサイクル事業協同組合
㈱エムオーテック
オシキリ食品㈱
㈱カルテック
㈱菊水
㈱クレスコ
建成興業㈱
江和自工㈱
サッポロ機工サービス㈱
札幌機工整備㈱
㈱JSP
清水サッシ㈱
㈲上光石材工業
昭和窯業㈱
㈱信和化学
太陽生コン㈱
匠プレス工業㈱
㈱龍田工務店
道央石材㈱
TOTO㈱
㈱ドリーム
㈱西口商事
日本基礎技術㈱
日本梱包運輸倉庫㈱
日成ビルド工業㈱
㈱ニッタイ
日本甜菜製糖㈱
八光砂利㈱
パピルス化成㈱
パナソニックオペレーショナルエクセレンス㈱
早川商事㈱
パラマウント硝子工業㈱
㈱樋口
㈱ヒノデコンクリート
㈱ホクエイ
㈲北成電機製作所
㈱北冷製作所
北海道川崎鐵網㈱
㈱北海道スクリーン製作所
北海道中央食糧㈱
北海道トナミ運輸㈱
㈱北海道酪農公社
前田道路㈱
丸三興業㈱
㈱丸正久保総業
㈱丸清基礎工業
丸藤シートパイル㈱
三司馬物産㈱
㈲最上商店
安田建設㈱
㈲山忠ノサカ製作所
ヤンマーアグリジャパン㈱

第1回親睦ゴルフ大会開催！

令和5年度第1回目の親睦ゴルフ大会が、6月6日（火）エムズGCにて開催されました。参加者は14名。大会開始時の空はどんよりとした曇り空で、始まって間もなく少し雨が降りましたが、その後天気は持ち直し後半には晴れ間が見えてきました。

吉田委員長のルール説明の後、大会のスタートです。最初のティーショットから「ナイスショット」と声が響き渡りました。

優勝は、㈱北海道ロジ　吉田拓哉さん、OUT39・IN49：GROSS 88：HDCP 15.6：NET72.4でした。

準優勝は㈱北冷製作所　吉田喬一さん、3位は㈱システック　西川隆広さんです。

その他賞に入った方々は次のとおりです。

▷ベスグロ賞：丸山さん、

▷ニアピン賞（4ヵ所）：OUT4番佐々木さん、OUT8番西川さん、IN13番重信さん、IN17番窪田さん、

▷ドラコン賞（2ヶ所）：OUT2番狭田さん、IN11番飯田さん。

また、組合員の昭和窯業㈱様より協賛いただいた商品は、4名の方にお渡しいたしました。協賛ありがとうございます。

次回は9月6日（水）札幌国際CC島松コース12：36スタートです。沢山のご参加をお待ちしております。

優勝 吉田拓哉さん

第21回 親睦パークゴルフ大会 開催

第21回親睦パークゴルフ大会は、令和5年6月25日（日）えべつ角山パークランドで開催されました。競技参加者は8チーム32名です。

当日の天候は最高気温27.9℃の夏日で、開会式が始まる8時には動いていなくても汗が滴るほどの猛暑でした。参加者の皆さんは帽子をかぶり、首にタオルを巻いたりと暑さ対策をしっかりしているようでした。

開会式では、福利厚生・広報委員会吉田委員長の挨拶と岩口委員の大会ルール説明のあと、前回優勝された清水サッシ㈱石垣幸雄さんの力強い選手宣誓をいただきました。

しらかばコースとななかまどコース36ホールの二手に分かれてスタートです。

猛暑に負けずと2時間半ほどでコースを回って戻ってきた際には皆さんそろって「暑い！」と一言。しかしその表情は36ホール回ってきた達成感で溢れ、「早くジンギスカンが食べたい！」との声が漏れてきそうでした。

焼肉交流会、表彰式が行われるジンギスカンハウス内も暑かったですが、皆さん飲み物片手にジンギスカンを食べて4年ぶりとなる焼肉交流会を楽しまれていました。

個人の優勝は、㈱システック・西川隆広さん、準優勝、北海道中央食糧㈱・田代敏宏さん、3位は丸彦渡辺建設㈱・長尾光宣さんです。おめでとうございます。

団体では㈱システック・西川隆広さん、準優勝の北海道中央食糧㈱・田代敏宏さん、㈱菊水・福田茂樹さん、清水サッシ㈱・松本里紗さんの組が優勝し、西川さんは個人、団体ともに優勝となりました。

団体準優勝は、㈱北冷製作所・吉田喬一さん、日成ビル

ド工業㈱・藤田一也さん、丸彦渡辺建設㈱・長尾光宣さん、清水サッシ㈱・佐藤航さん。

団体3位は清水サッシ㈱・石垣幸雄さん、㈱システック・上原忠彦さん、日成ビルド工業㈱・山田隆さん、江別工業団地㈿・本江一貴さんです。

また前回優勝された清水サッシ㈱石垣幸雄さんは三連覇とはなりませんでしたが、しらかば6ホールにて今大会唯一のホールインワン！ホールインワン賞をお持ち帰り頂きました。

最後には皆様に参加賞の㈱マルナカ乾麺ギフトもお持ち帰りいただき、個人賞、団体賞も含め両手に賞品を抱えて帰られていきました。

暑い中、たくさんのご参加ありがとうございました。また次回もご参加をお待ちしております。

令和5年

山登り同好会 Report 1

コロナウィルスも5類となり、組合事業はコロナ前の状態に戻りつつあります。山登りも、予定通り5月からスタートしました。まずは、1回目と2回目の様子をお知らせします。

記録者／事務局　村田京華

第1回　5月14日（日）
春香山（906.7m）…… 9名参加

第1回山登りは、雪解けが早かったので、登山と山菜採りの両方が楽しめると予想し春香山へ。今回は、春香沢コース（林道コース）で登りました。

春香沢コースは、一般的に多くの方が利用する桂岡コースに比べると、急勾配は少なく、比較的緩やかな登山道をゆっくりと進みます。でも、緩やかなため、山頂までの距離がなんと17キロ近くあります。

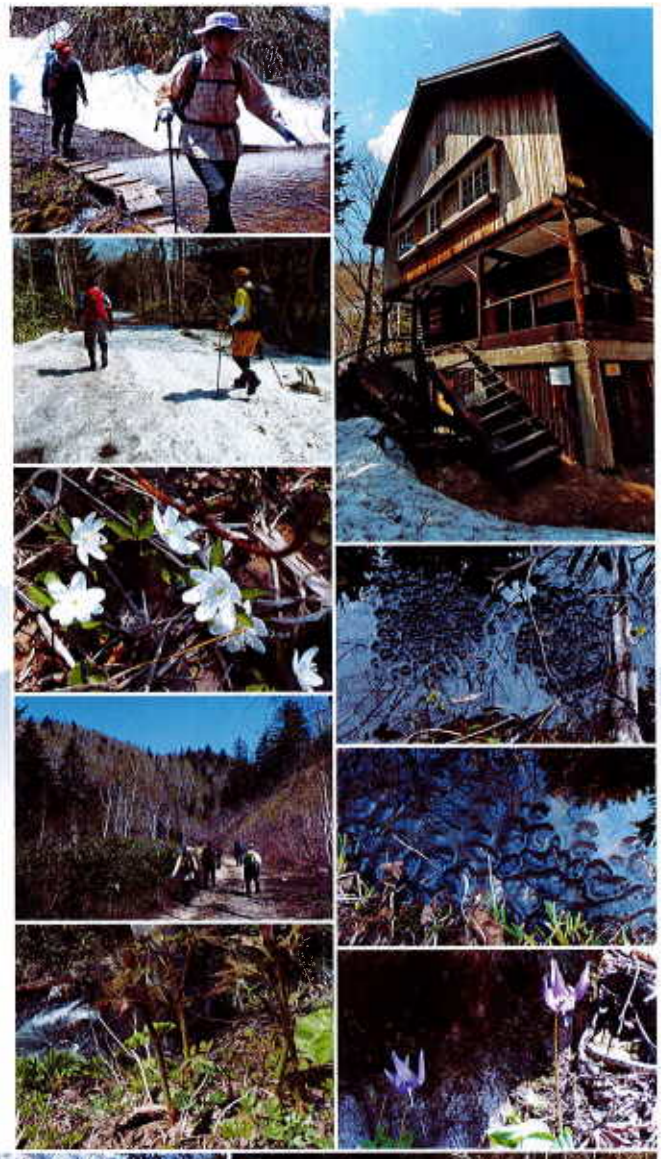
「本当に17キロ歩けるかなあ?」と、心配しながら登山開始です。

山菜を採ろうと、ビニール袋やナイフもしっかり準備し歩き始めたら、「あらっ?なんだか雪がたくさん残ってる！ 山菜、芽が出てないよね?!」と、みんなで相槌。ようやく見つけた山菜は、まだ小さくて、「もう1～2週間後がちょうどいいんじゃない?」という感じでした。そんなわけで、山菜採りができないなら、後は、ひたすら登るのみ!!あ～、先が長い!!遠い!!

延々と続く林道をひたすら歩き、やっと頂上下の銀嶺荘に到着しましたが、山頂へ続く道は雪で閉ざされていました…。

全員が雪の対策をしていないため、今回は銀嶺荘(老朽化のため2022年3月閉鎖)で終わりにして昼食、下山することとなりました。

登山道には、花が咲き始め、サンショウウオやカエルの卵があちらこちらにありました。もう少し、雪解けが進んだ頃、もう一度来てみたいなあ。



第2回　6月11日（日）
濃昼山道 …… 15名参加

第2回山登りは、「悠々の歴史と森の息吹を感じながら辿る古山道」として知られている濃昼山道を歩きました。

山登り同好会では3回目となる濃昼山道。いつもは、山道を降りた後、その先の漁師さんの家で鮮魚を購入するのですが、時間も遅くなるので、クーラーボックスを持ち、登山前に購入する事になりました。カレイ、ホッケ、そしてとっても美味しいタコがあり、登山を忘れて買い物をしました～!

買い物でウキウキしましたが、さあ、山登りの開始です。何度も登っているはずなのに、急勾配を一気に上がると汗だくになり、新緑の森を進むと少し心が癒されますが、また、アップダウンを繰り返し、三つの沢を渡り3時間半ほどかかるのが辛かった。

三つの沢は、一つ目の滝の沢（馬鹿臭い沢）の名前を見て笑い、二つ目の大沢川を渡った先にある集落の跡の石垣を発見し、三つ目の空沢を超えると一気に視界が開け、急斜面を登りきると峠です。

峠では、青空と海が見え、とっても綺麗な景色を眺めながら昼食。その後、集合写真をとり下山。今回も、20,000歩近く歩き（前回は24,000歩超え）、足が痛くなりました。

でも、皆さん!山登り&美味しいおかずを手に入れに濃昼山道歩いてみませんか?

危険予知訓練（KYT）研修会 ▶2023.5.16 江別工業団地協同組合

危険予知訓練（ＫＹＴ）に参加して

ニチラク機械㈱ **野崎　祐人**

令和5年5月16日（火）、危険予知訓練（KYT）に参加させて頂きました。

私は製造業に携わってまだ1ヶ月程で、何が危険でどのような事故が起きるのか考える機会も少なくわからないことだらけでした。今回の研修を通じて、日頃から安全確認を徹底すること、職場全体で原因の共有や対策をすることが大切だと学びました。

特に印象に残っていることは、グループワークでの実技です。リーダーと書記を決め、役割分担しながらメンバーでイラストシートについて話し合い、どこに危険が潜んでいるか探すものでした。それぞれ考え方やイラストの見るところが違い様々な意見が出ました。1つ1つ出た意見について話し合い、さらにどこにどのような危険があるか深堀しました。話し合いが終わったあとはグループごとでの発表でした。他のグループの意見などを聞くとさらに色々なものが出てきて自分では気づかない危険が多く参考になりました。職場でも何をしたら危険なのかなど考えながらゼロ災を意識し働いていきたいと思います。

当社では主に乳、乳製品の貯蔵タンクなどを製造しており、溶接をしたり機械加工などの作業もあります。その段階でなるべく寸法のズレを無くしたり、外装に傷がつかないように丁寧に扱うことが品質の向上に繋がると思います。さらに作業スピードをあげるために効率的に進めて行くことも必要です。短時間で綺麗な作業をするには確認業務も素早く、しっかり見ることを意識しなくてはなりません。繁忙期になるとバタバタしたり、気温が上がると集中力も下がって行くと思うので確認作業が曖昧になりがちですが、周りに危険が潜んでいることを忘れないように作業していきたいです。

今回学んだKYTを職場で当てはめて怪我のないように安全作業を心掛け、時には応用して工場内全員が意識して仕事に取り組んでいきたいと思います。

この度は貴重な時間をありがとうございました。

職長･安全衛生責任者能力向上教育講習会 ▶2023.5.23 江別工業団地協同組合

職長・安全衛生責任者能力向上教育講習会を受講して

電制コムテック㈱ **中西　　渉**

5月23日に開催された「職長・安全衛生責任者能力向上教育講習会」を受講させていただきました。本講習は、「職長・安全衛生責任者教育の修了後、概ね5年以上経過した方」との事でしたので、改めて現場作業等でのリスク管理や労働災害についての知識を深めたいと思い参加させていただきました。

実際の現場でKYミーティングを作業前に実施していますが、改めてKYミーティングの重要性を知ることができました。作業の中でどこにどのような危険があるかを、職長本人だけではなく現場で作業する人全員に周知させることが、災害や事故を未然に防ぐ1番の手段だと感じ、現場での「不安全な状態」「不安全行動」を早期に発見し、それらを解決する技術や、多くの問題を同時に処理し効率よく解決出来る能力を今後の業務を通じて高めていく必要があると思いました。

また、作業を安全かつ円滑に進めるためには知識だけではなく、部下への配慮、作業者のフォローなどメンバーとのコミュニケーションも大切ということを改めて感じました。KYミーティングをただ機械的に行うのではなく、会話をしてメンバーの体調や気持ちの変化等を感じ取ることができれば、より良い作業に繋げることが出来ます。

最近はITツールの活用でいつでもどこでもコミュニケーションが可能となりましたが、あくまでもコミュニケーションの主役は「人」であるということを忘れず、思いやりを持った対応が必要だと思います。そのためには話しやすい環境づくりを心がけることが大切と感じました。

今回講習を受けさせていただきましたが、まだまだ自分の成長に繋がると思いましたので、今後もこのような講習会がありましたらぜひ参加させていただきたいと思います。

わが郷土の歴史　その49

郷土童謡詩人　坪松一郎作詞 『子供盆おどり唄』誕生72年

（江別の歴史を伝える集い会員・一般財団法人北海道文化財保護協会理事）　石垣　秀人

新型コロナウイルス感染症が5月8日に季節性インフルエンザと同じ「5類感染症」に移行して2か月余り。国などによる行動制限がなくなり、感染対策や療養は基本的に個人の判断に任せられるようになった。市内で行われる各種イベントもコロナ禍を経て4年ぶりの本格開催で活気づいている。

夏の風物詩のひとつ盆踊り。かつてはお盆ころともなると市内の公園・広場などから独特の太鼓や鐘を伴ったお囃子がきこえてきた。夏の短い夜のはじまりでもある。薄暮にまず子ども盆踊り、その後に大人の「北海盆唄」で盆踊りと北国の定番となって櫓を囲んで何周も踊る。

一郎の父は江別町長

子供盆踊りでは“シャンコシャンコシャンコシャシャンがシャン手拍子そろえてシャシャンがシャン”と繰り返され、終わりのフレーズがいつまでも耳に残る。

イラスト　坪松一郎（江別市観光絵地図）

この曲「子供盆おどり唄」。坪松一郎作詞、山本雅之作曲、睦哲也振付で1952（昭和27）年3月に完成、歌は童謡歌手持田ヨシ子とキング児童合唱団。同年5月にキングレコードから北海道教育委員会選定として全国に発売された。

坪松一郎は1910（明治43）年、茨城県に生れ、母方の祖父母に育てられた（1969（昭和44）年没）。水戸師範学校を中退後、1928（昭和3）年に父の住む江別に移住した。北海中学校に転入、卒業後、教職に就く。市内では江別尋常高等小学校で2年間教鞭を取った。戦後も江別第三中学校の教諭、豊幌小学校第12代校長として市内の教育界に関わった。また詩人としても知られ、対雁小、江別第二中、江別第三中などの校歌は坪松が作詞したものだ。

父唯三郎は1925（大正14）年に野幌の馬場崎煉瓦工場を譲り受け、坪松窯業を経営していた。1936（昭和11）年から1945（昭和20）年まで江別町長を務めた。

「子供盆おどり唄」は、戦後“祖国再建を担える子ども達のために”と立ち上がり、社会教育の立場でこの企画を推進する北海道教育委員会の社会教育課主事藤沢健夫が親友の坪松に作詞を依頼したものである。

“シャンコ”と“チャンコ”

盆踊り曲の“シャンコシャンコ”は 北国の馬の鈴の音。これがいつの間にか“チャンコチャンコ”になった。「チャンコ」は1995（平成7）年に『タンポポ児童合唱団版、子ども盆おどり歌』で使用されこちらが主流になった。節も4番から8番まで付け加えられ“チャンコ”という別の言葉に変った。著作者の意向を無視した改変に改作盤を絶盤として原曲に忠実な元祖「シャンコ」のCDが2002（平成14）年に発売された。

野幌公民館の裏手野幌グリーンモール噴水広場横には、「子供盆おどり唄」誕生50年を記念して2002（平成14）年11月、㈱札幌東法人会江別支部の手によりこの唄の詩碑が建てられた。

夏まつり　目白押し

7月29日・30日、野幌8丁目通り・かわなか公園（野幌町）を会場に“えべつ北海鳴子まつり”と“市民まつりin野幌”が、また30日には“江別・土佐友好大綱まつり”が8丁目通り特設会場でそれぞれ実行委主催で同時開催される。このほか“市民まつりin野幌 盆踊り大会”は8月14・15日に子ども盆踊りと市民盆踊りがかわなか公園で開かれる。

踊り手や観客などのマスク着用が不要になった。とはいえ油断は禁物、感染対策では周囲への配慮が求められる。

［参考：江別文学の会「江別文学No.66」（平成16年）、江別市教育委員会・叢書江別に生きる5改訂版「人間の詩」望月芳明著（平成6年）］

♪子供盆おどり唄

そよろそよ風牧場に街に
吹けばチラチラ灯がともる
赤くほんのり灯がともる
ホラ灯がともる
シャンコシャンコシャンコシャシャンがシャン
手拍子そろえてシャシャンがシャン

笛も流れる太鼓もひびく
風が流れる中空に
手拍子そろえてホラおどれ
ホラおどれ
シャンコシャンコシャンコシャシャンがシャン
手拍子そろえてシャシャンがシャン

野幌グリーンモール噴水広場横の「子供盆おどり唄」詩碑（野幌町）

工業団地協同組合で近日開催予定のイベント予告

第12回 工業団地産直朝市開催

今年も工業団地産直朝市が開催されます。

開催日時：令和5年9月3日（日）
午前9時～午前12時までの3時間限定！

開催場所：江別市工栄町15番地の1
江別工業会館駐車場

いつもは、屋内販売をしていますが、今年は屋外での販売をいたします。4年振りですが、今年も各出店企業さんが目玉商品を用意しておりますので、楽しみにしていてくださいね。乞うご期待!

詳しくは8月発行の「まんまる新聞」に掲載予定ですのでご覧ください。

参加企業のご案内

- 浅香工業㈱
- ㈱イチムラ
- 江別製粉㈱
- オシキリ食品㈱
- ㈱菊　水
- 江和自工㈱
- 匠プレス工業㈱
- ㈱マルナカ
- ㈱ミツハシ
- 野々川農園
- ㈱クローバーズ
- ほっぺぱん

写真は5年前の9月9日（日）開催した産直朝市の様子です

9月5日、北海道を通り抜けた台風21号。そして翌日6日の地震による停電。ブラックアウト。（工業団地一帯は7日21:30分過ぎに通電しました）

「こういう時だからこそ、いま出来る事、そして出せるものを出しましょう」と参加企業皆さんの掛け声の下、開催の運びとなりました。

組合予定行事

【7月】
25日（火）／理事会
26日（水）／産直朝市実行委員会
27日（木）／「ついしかり」第160号発行
30日（日）／親睦ソフトボール大会※中止

【8月】
3日（木）／広報編集委員会
6日（日）／山登り（喜茂別岳）
8日（火）／福利厚生広報委員会
16日（水）／定例三役会
29日（火）／産直朝市実行委員会

【9月】
3日（日）／第12回産直朝市開催
6日（水）／第2回親睦ゴルフ大会
7日（木）／安全衛生委員会
10日（日）／山登り（昆布岳）
12日（火）／共同事業委員会
13日（水）／定例三役会
14日（木）／総務委員会
15日（金）／普通救命講習Ⅰ
21日（木）／販売購買委員会